

# 放課後等デイサービス NO.13

## 【平成 30 年 4 月の活動報告】

3月25日～4月6日までは春休み！ということで、10：30～18：30までのいつもと違うプログラムを実施しました。勉強、さんぽ、SST、創作活動、体操等に取り組みました。特に利用者が喜んだのが小麦粉粘土でした。生活訓練と合同プログラムのクッキングでコロッケを作ったことを思い出し、「同じ小麦粉なんだよ」と伝え、「水：小麦粉は1：3」と、同じカップを4つ並べ説明すると「ふんふん」と利用者。実際に小麦粉の感触を確かめながら、こねているとだんだん粘土に変身していく小麦粉に「おもしろい！」と夢中になっていました。

4月9日から新学期も始まり通常のプログラムに戻りました。渡された言葉をつなげて文を作ったり、絵カードに書かれている場面や人の動作を相手に正確に伝えることをボードゲームの時間に取り組んでいます。言葉の大切さを感じてもらえたら、と思っています。

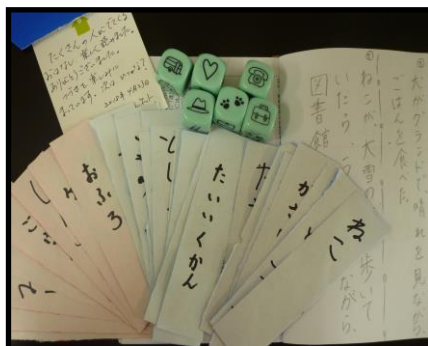
## 【4月創作活動の一部をご紹介します】

日頃の頑張りをメダルにして表彰しました。  
表彰授与、ちょっと照れてます

利用者実人数	4人
利用者延べ人数	62人
相談者（利用者除く）	0人
見学者・体験者	0人
実習生・ボランティア	0人



小麦粘土：「さらさらする」「冷たくて気持ちいい」「いい匂いがする！」と五感をフル使っています！



春休みは、生活訓練の利用者方と一緒に、高津公園にお花見に行き、桜を見ながらお弁当を食べたり、一緒にクッキングに参加する等、異年齢の交流を深めることができました！お外で食べるお弁当は、また一段とおもしろかったです♪